

令和5年度「こらぼベース放課後等デイサービス事業自己評価」

令和6年1月実施

R4ベース 放課後①		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	1	規定に基づき行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	3	人材確保には苦勞しています。規定に基づき行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2		建設時に規定に基づき行いました。合理的配慮についてもわかりやすい環境づくりを考えて工夫しています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	7		活動記録を用いて、ミーティング等で情報を共有していますが課題です。隙間時間も用いて一緒に子どもたちの話をするようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3		面談、連絡帳等で出た意見やいただいた情報などを活動や行事に取り入れています。特性に応じて向いたことが違いますので、クラスの編成も工夫しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2		HPで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	3	課題です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	4	1	今年度は「行動の問題についてチームで取り組む支援」について施設長が研修を行いました。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		事前の保護者とのお話やスタッフによる児童の様子の共有、中間評価、年間評価による面談を行って計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4		個々に合わせて発達検査等を活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	4		スタッフで意見を出し合いながら子どもたちの希望も合わせて活動を決めています。子どもたちだけの活動決めでは固定しがちになりますので、提案をおこなっています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	4		子どもたちの特性を配慮しながら地域資源の情報を集めつつ提案し、今年は新しくスケートにもチャレンジしました。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	4		今年も感染防止に配慮しながら、休日、長期休暇には休暇だからできる体験活動を子どもたちとも話しながら、行っています。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3		クラス編成・ソロとグループの時間をわけるなどを工夫しています。集団が苦手な方の場合にはまず個別活動から計画をたてています。	

R4ベース 放課後②		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	6	1	活動記録を役立てながら、活動前に子どもたちについて情報共有しています。基本的に支援はその子どもさんにあった個別化の考え方で活動の内容を考え、役割分担をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	6	1	終了後にはこんなことがあったと話しながら情報共有しています。また、記録も活用して次の日に確認をして、つながるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3		日々支援や子どもたちの言動・出来事等の記録を丁寧にとって、活用しています。保護者からいただいた情報も役立てています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2		中間評価、年間評価を行い、見直しを行っています。その前に記録や、平素の子どもたちの様子・課題をスタッフと話しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	5		子どもたちの特性を配慮しながら少しずつ組み合わせ合わせています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3		児童発達管理責任者を中心に、子どもにかかわる者が参加しています。こらぼでの活動・保護者とのお話等の記録を活用し、参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	4		先生方とは送迎時や担当者会議、連絡等で子どもたちの情報を共有しています。必要なときは学校に伺い連携を行っています。学校の方からこらぼでの様子のお尋ねの連絡をいただくこともあり連携しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	6		ドクターからの情報をいただいて支援に役立てています。こらぼの支援報告書をお渡しすることもあります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4		受け入れの際には情報提供をいただいています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	4		必要なときは情報提供を行っています。相談事業所等を通じて連携することもあります。就職後、相談があるときは地域の就業生活支援センターとも連携しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	1	検査結果等をいただいたり、お送りしたり、連携して支援にやくだてています。町での連携会議にも参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	こどもたちの特性上なかなか交流するのは難しいです。学童は併用されている方もおられます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4		町や社会福祉協議会等に参加して地域の支援の交流等行っています。

R4ベース 放課後③		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機 関の連 携や保 護	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解を持っているか	4	4		連絡帳や送迎時にこどもたちの様子を話し、 課題を確認しています。LINEや来所面談も 行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点か ら、保護者に対してペアレント・トレー ニング等の支援を行っているか	4	4		家庭支援プログラムセッションにおいて相談 を行い、子育ての作戦をたてています。保護 者同士の交流も計画したいと考えています。
保護者 への説 明責任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っているか	4	4		契約の際、説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する 相談に適切に応じ、必要な助言と支援 を行っているか	5	3		保護者からの相談を大切にしています。電 話や家庭訪問、面談を行い、ご家族も含め て助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者 会等を開催する等により、保護者同士 の連携を支援しているか	3	3	2	今年度はコロナ等の影響で女子会や余暇 活動等を行うことができませんでしたが他の 会の映画会には参加しました。オンラインで 繋がる取り組み等課題です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応しているか	6	2		苦情マニュアルに基づいて対応しています。 すぐにご連絡し、お話をさせて頂いていま す。改善についてはスタッフで検証し、共有し ています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報を子ども や保護者に対して発信しているか	6	2		HP等を活用して発信をしています。こらぼレ ターを発行し、情報発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	2		写真等注意をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮をしてい るか	7	1		ことばだけでなく視覚的な援助を用いたり、 わかりやすい支援を工夫して行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている か	1	3	4	今年度はコロナ感染防止等で行っておりま せん
非常時 等の対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職 員や保護者に周知しているか	3	3	2	作成しているが、周知が不十分でした。会報 に載せるなど努力していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出その他必要な訓練を行ってい るか	3	3	2	職員によるシミュレーションをしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会 を確保する等、適切な対応をしているか	7	1		県のリーフレットを用いて施設長が研修を行 いました。徹底していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束 を行うかについて、組織的に決定し、子 どもや保護者に事前に十分に説明し了 解を得た上で、放課後等デイサービス 計画に記載しているか	3	5		身体拘束防止マニュアルを作成していま す。該当する児童はいませんが、整備して いきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされてい るか	4	4		命に関わることなので、特に配慮し、情報共 有を行っています。医療関係者とも連携し、 ご指導いただいています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有しているか	2	4	2	会議等にて共有を行っています。その後の 振り返りやミーティングなども大切にしてい ます。